

JAITI 57

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL jaiti@janis.or.jp

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団
事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5
TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

今日のジャイチ

世界最高峰エベレストで渋滞が起きているとの報道がありました。登山家の憧れの山でもあるエベレストは、過酷な条件の中で登頂を果たすのは容易いことではないものとの認識ですが、峰をめざすクライマーたちの姿は、さながらどこぞのスキー場のリフト乗り場で数珠つなぎに並んで順番を待っているかのような光景には驚きです。

ネパールでは観光が国家収入の一翼を担っているだけに、国としても登山許可証1通が約120万円ともいわれる登山者の受け入れに大きな期待を寄せているようですが、反面、登山者の増加が結果的に頂上付近の渋滞を招き、また、死亡者数も多くなっているとのことですが。

このほかにも、ゴミの置き去りなど、ジャイチツアーでマウンテンフライトの飛行機からその雄姿を眺めてその素晴らしさに感激している私たちの目には見えないドラマが展開していることとなります。

ヒマラヤという資源の活用と調和を考えさせられます。



▲ジャイチツアーでマウンテンフライトの飛行機から眺めるエベレストの雄姿

◆学校の状況

各学校では、4月から5月にかけて新入学生の受入れが行われました。

公立となったレカリ・バシファント学校では、政府やネパールのNGO組織などの支援を受けて、レカリ校舎やトイレなどが建設されています。(2P参照)

しかしながら、これまで400人程いた生徒数が、現在のところ339人にとどまっています。

生徒が減った理由としては、先の大地震により急遽、学校近くの峠にある避難所で大勢の皆さんが生活をしていたことが、政府の都合により避難所が閉鎖されることになり、麓のヘタウダの町へ転出してしまったことが一因のようです。

まだまだ、地震による影響がこのような形で表れていますが、バシファント学校では、女子生徒のための寄宿舎の整備などに日本大使館の支援を要望しており、既に現地の視察をしてもらうなど、地域のモデル学校となるよう進めています。

また、各生徒たちに日記手帳を持ってもらい、充実した学校生活を送れるよう、新しい取り組みも始まっています。

▲地震の被害により共同生活を続けてきた避難所の一部



カカニ・ブライター学校は、5月の時点で318人の生徒数となりました。

ネパールの学校では、日本の様にクラスの生徒がそのまま進級するのではなく毎年毎年、全学年が新たに入学する形になっていることから、生徒数が必ずしも一定ではありません。

ここ数年減少している生徒を増やそうと教師たちの懸命の努力もあり、今年も幼稚クラスの子どもたちが大勢入ったことから、目標としている300人を超えている生徒を受け入れることが出来ました。各学年の構成を見ると、4割近くを幼稚クラスが占め、高学年の中には1クラス10人に満た

ない学年がみられる状況です。

このように、幼稚クラスだけでも4教室を使わなければならなくなってきたり、現在ある建物の中で工夫をしています。教室の増築や寄宿舎、グラウンドの修繕などなど、バシファント学校と同様に、大使館などへの支援を要望しています。

また、学校の通学にあたってバス2台をフル稼働して150人近い生徒の送迎を行わなければならないなど、生徒増に伴う課題は多くあります。



カカニ・ブライター学校全景

ジャイチネパールから

レカリ校に 新しい校舎

レカリ・バシファント学校のうち、アゴル村にあるレカリ校は、先のネパール大地震の際に校舎が損壊して使用が出来ず、周囲をトタンで囲った仮設の教室で授業を続けていましたが、この度、郡の教育委員会から支援を受けて、生徒たちが使いやすい家具などを備え、また、電気設備や落雷防止にも配慮した校舎が完成しました。

新しい校舎では現在2つの教室で28人の生徒たちが楽しく勉強をしています。今後、障害のある人たち



旧校舎(左)に隣接して建てられた新しい校舎

にも対応したトイレを建設することなども計画されています。



▶新校舎の前で生徒たちと
右がマンダル校長
(写真提供・滝和美様)

バシファント校でも

バシファント校でも学校教育の成果を高めるため、新たな施設の整備が行われています。

当校の最大の課題でもある2時間以上もかけて学校に通ってくる生徒たちの問題を解決し、安心して勉強できる環境をつくるために、NGO組織ネパールアイズや自治体の支援を得て、現在、2つのトイレと浴室の建設を進めています。



トイレと浴室の工事が進む



ます。 工事にあたっては、現地の人たちの労働提供や様々な協力により、地域のモデル校にしようとして一体となって頑張っています。 マンダル校長は、「ジャイチネパールとジャイチ日本は、私たちの学校にとって無くてはならない存在です。この2つの組織なしでは、目的を果たすことが困難になるでしょう。」と、今後の学校の発展のためにも協力をお願いしたいと述べています。

カカニ・ブライター学校 保育園教室を充実

カカニ・ブライター学校で本格的に取り組みが始まった幼稚教育は、今年度に入って保育園教室に50人の生徒を受け入れていきます。

人数が多くなり一つの教室では効果的な保育が難しくなることから、子どもたちを二つのグループに分け、教師も2人で担当するようにしました。

教室には教材と遊具が配備され、床全体にカーペットを敷いて暖かい床にしています。また、子どもたちには好きな時にいつでも眠ることができるようにトクッションも置いてあります。

室内には机やイスは置か



▶先生も子どもたちと一緒に座って楽しく過ごします

ず、教師たちも一緒に座って子どもたちと遊ぶようにしており、子どもたちは授業をとて楽しんでいきます。

このように教室をリニューアルしたことで、ニューアールしたことで、保護者も安心して子どもたちを学校に送り出すことができるようになり、欠席する子どももほとんどありません。



▶遊具で楽しく遊ぶ子どもたち

共和国記念日集会 イベントに初めて参加

ネパールにも、文化的、政治的に重要な意味を持つ祝日がたくさんあります。

その中で、第2人民革命

が行われ、暫定憲法により、長い間続いた王権による政治から人民共和国が設立され、後に2016年の新憲法で制度化されましたが、5月29日が共和国記念日になります。

カカニ・ブライター学校では、この共和国記念日の意味を生徒たちが知ることが必要なことから、教師と学生行進集会のイベントに、6年生から10年生の生徒が初めて参加し、スローガンとプラカードを持って地区内の道路をラリーで行進し、共和国記念日のメッセージを伝えました。



▶カカニ村内の道路を行進する
ブライター学校の生徒たち

(ビム・ラル・グルン)

ご協力有難うございました

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

2019年1月21日〜2019年6月20日迄 順不同敬称略

◆ 人的協力

森聖哉

〈群馬県〉

小林次郎、橋真智子、堀越

利通、割田甚一

〈埼玉県〉

加藤美恵子、斉藤節子、中

野京

〈千葉県〉

高橋節子、向江夏詩、武藤

貴子、横館久宣

〈東京都〉

朝倉政雄、今井正史、石田

昭夫、岡田信一、鎌田はな

よ、神長善次、川島実、河野

節子、木村慈子、木村裕子、

黒田秀基、須田清法律事務所

所、滝和美・三希子、出川

啓司、戸塚勇、株式会社

トップ東京営業所、仲吉智

子、西岡巖、西重正博、二瓶

幸子、野村明賢、正田英子、

松田重箕、山縣敏子

〈神奈川県〉

石上昌子、小林みよ子、島

田正義、十河三郎、堀内弘

栄、丸山進治・佳子

〈長野県〉

株式会社アサマネット、井

出守雄、臼井千鶴子、内田

信夫、内山富之、小埜沢浩

一、金井善男、金子元昭、菊

池健介、北澤純一、清澤宏

彰、清住宗廣、久保田寛人、

黒岩あゆみ、高本洋子、小

林淳、小林展子、斉藤一美、

齊藤敏、坂井永一、佐々木

牧夫、澤山啓司、島田基正、

国際交流フェスティバルin

丸子バザー、大門郵便局、

高野知久、武内美栄子、武

田順治、株式会社東信

ジャーナル社、株式会社社長

門牧場代表取締役小林久

雄、根岸厚次・真貴子、有

限会社花岡代表取締役花

岡かつ子、舟木公栄、増田

幸一、松林進、松久よし子、

丸山敏和、柳澤利文、ジャ

イチ事務所寄附金箱

〈新潟県〉

帯瀬憲五、小森修

〈石川県〉

佐々木真理

〈岐阜県〉

庄村敏

〈愛知県〉

株式会社葵製茶本田忠彦、

伊藤正裕、岡本守弘、藤井

久生、村瀬政子、矢野昭敏

ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。

皆様方からのご寄附に対し、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができます。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

ジャイチの基本的財源として

一般寄附とは、皆様よりいただいた寄附金を、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。

その中より剰余資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れいたします。基金は、投資信託、外債、国債などで運用し、その果実(利息)でジャイチの財源を安定させ、ジャイチの活動をよりいっそう強固な活動につなげることが出来ます。

特定寄附金の募集

新たに大きい費用のかかる事業を計画した時に、その応援費用として確保することを目的としています。

■特定の事業において、資金が必要なときに皆様にお願いのお知らせをさせていただきます。

所得税法、法人税法の優遇措置

公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。

●個人の方が支出する寄附金の場合

所得税について ①、②のいずれかを選択してください。

①所得控除

その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額が総所得金額等、退職所得金額又は山林所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。)

②税額控除

その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額の

40%が所得税額から控除されます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。)ジャイチよりお送りする「税額控除に係る証明書の写し」を申告書に添付してください。

住民税について

その年中に支出した寄附金の合計額より5千円を差し引いた金額に控除率を掛けた金額が所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の30%を超える場合は所得金額の30%を限度とします。)

※尚、住民税の寄附金控除の対象は各県又は市町村の条例で指定された寄附金のみが対象となりますのでご注意ください。

上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。

(税法の改正等がありますので、詳細は税務署にお問い合わせください。)

●法人の方が支出する寄附金の場合

一般の寄附金とは別枠として{(資本金×0.25%+課税所得×5%)÷2}の金額が損金算入されます。

申告書の記載等、一定要件を満たす必要があります。

●遺産相続時による寄附

遺産相続した方が遺産の一部を寄附した場合、寄附金額全額が、課税対象金額より除外されます。

寄附金の金額についての規定は、ありません。お一人お一人ご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。

郵便振替・銀行振込での募金

■お振込先 ◎郵便振替 00510-4-65434

◎銀行振込 八十二銀行 丸子支店 (普)420577

[口座名] 公益財団法人 日本農業研修場協力団



「子守も僕の仕事だよ」 絵 マン

- 〈滋賀県〉 岡田千尋、ふくろう基金玉田盛二、松延宏昭
- 〈京都府〉 小林久恵
- 〈大阪府〉 乾安代
- 〈兵庫県〉 新海泉、玉岡昇治
- 〈和歌山県〉 中前孝啓
- 〈鹿児島県〉 福吉巧
- 〈ネパールへ直接〉 滝和美グループ、若山七美

◆ 寄付品

- 〈埼玉県〉 伊藤甫、魚津慶子
- 〈埼玉県〉 舟木公栄、堀邦昌、松久よし子、山口弘子
- 〈千葉県〉 久米知恵子
- 〈東京都〉 川口律子、滝和美
- 〈神奈川県〉 上村陽子
- 〈長野県〉 井出守雄、臼井千鶴子、内田信夫、柿島明子、鹿教湯郵便局、菊池健介、株式会社北澤土建、高本洋子、有限会社大和印刷、武石地域自治センター地域振興課、富田昌利・万里子、長門小学校PTA子育て委員会、



国際交流
フエステイバルで
ジャイチの活動紹介
とバザー
上田市丸子文化会館…5月

- 〈京都府〉 京都市立芸術大学教務学生課、崔英子、山本友恵
- 〈大阪府〉 乾安代
- 〈兵庫県〉 園田学園女子大学近松研究所、丸尾信
- 〈ネパールへ直接〉 滝和美グループ、若山七美

卒業試験の成績から

ネパールの学校では、10年生を終了すると卒業試験にあたるSEEを受験することになります。

今春行われたSEEの成績の結果は左の表のとおりで、Aが上位のグレードになりますが、カカニ・ブライトナー学校の生徒の成績が公立となったバシフアント学校に比べて良い結果でした。

このような傾向でも見られるように、ネパールでも、親たちはお金をかけても私立の学校で勉強させたい気持ちが強くなるようです。

山間部にあるカカニ・ブライトナー学校では、優秀な教師を雇うことは財政的にも難しい状況があります。が、成績優秀な生徒たちが大勢卒業させることによって、入学してくれる生徒が増えてくれることを願って努力が続けられています。

カカニ・ブライトナー学校		} 7人
A+	1人	
A	1人	
B+	2人	
C	1人	
レカリ・バシフアント学校		} 34人
C+	9人	
C	14人	
D+	11人	

ネパールの情勢は

政府は、ようやく本格的に動き出し、様々な施策が目に見えるようになってきました。一方では物価がどんどん高騰している状況です。

また、都市部でも農村部でも地価の値上がりが見られるようになってきたことでも、最近発表された政府予算でも、増税をはじめ新しい制度として退職金のための給料天引き、雇用者20%負担など、国民にとって厳しさが増してくるようです。

一方で、役人の給与は20%アップし、それに加えて、役人の賄賂が依然としてコントロールできないという状況もあってか、政府に対する評判はいま一つです。

国民の中には、かつての王権による政治を望む声が聞かれるようになってきたり、ゼネスト(デモ行動)も多くなるようになってきています。

新政府の政治体制はまだまだこれからといったところですが、国民の理解と信頼を早期に得ながら、新しいネパールづくりが推進されていくことを願いたいと思います。



▶ 道路や河川整備が急速に進められている



ネパールも田植えの季節 田植え祭りの風景



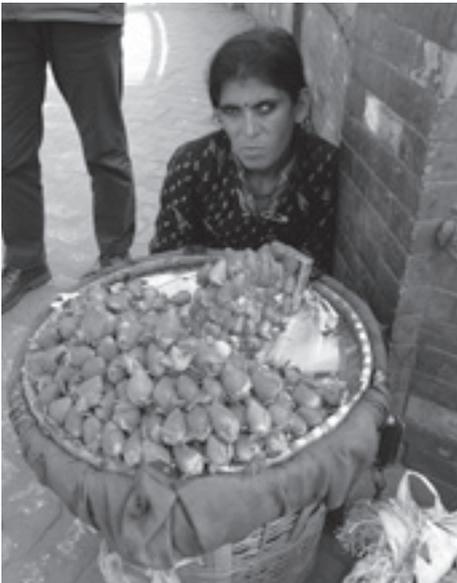
山間部ではこんな姿を目にすることも

ネパールにおけるイチゴの研究の今

ジャイチが農業技術の普及と事業によってネパールのカカニ地域で栽培が始まったイチゴは、ネパールの中でも「カカニといえればイチゴ」と言われるように一大産地を形成するまでになっていますが、最近では他の地域でも栽培を始めるところが見られるようになりました。

しかし、イチゴは、そのおいしさと健康にもよい食品として需要が高まりつつあるものの、生産が増えていないのが現状で、これらを改善するために、ネパールでもイチゴの研究が進められるようになってきました。

最近の情報からその一端を紹介したいと思います。



▲カトマンズの街中、路上でイチゴを売る女性 (2013年頃)

ネパールのある研究者によると、生産が増えない理由として、一つは、現在栽培している品種は日本の品種で、比較的冷涼な地域での栽培に適していること。もう一つは、育苗技術や供給体制が整っていないことを挙げています。

このような課題を克服しようと、ネパールの研究機関では、ポカラや盆地地帯の標高の低いところでも栽培が可能と思われる品種をアメリカやウルグアイから導入して栽培研究を続けており、これから進む温暖化の傾向に対しても適応できるような品種として一定の成果が出ることを期待しています。

また、増殖方法として一



▲親株から出たランナーの子苗をポットで採取して増殖

般的には、親株から出るつる(ランナー)に発生する子どもを苗として使いますが、長年同一の方法を続けていると病気や品質が悪くなってきて収量も減ってくるため、ある程度の時期になると組織培養によって育てられた元気な苗による更新を行う必要がありますが、近い将来、ネパール国内に育苗施設を整備することによって、これまで外国から仕入れなければならなかったイチゴの苗を自国で生産し、農家に適正な価格で供給することを目指しています。

このような研究の結果がどうなるかはまだ不透明のようですが、今までの状況より良くなることは確かと思われま

現在もカカニでは、果肉がしっかりとっていて輸送の

傷みも少ない日本の品種「女峰」をランナーからの子苗により増殖を行って栽培が続けられていますが、苗の更新にあたって健全なイチゴの苗をネパール国内で確保することは難しい状況にあります。

こうしたイチゴ栽培の研究が進められれば、大勢の若者たちにも仕事を与えることができるようになり、農業の振興にも大いに役立つことでもありますので、この分野の研究が一層続けられることを期待しています。



▲出荷作業にも笑みがこぼれる

イチゴ産地のカカニ峠周辺



農業は自然災害との戦い

農業には、病気や害虫による被害のほか、自然災害が付きます。

今年、カカニ地区でも珍しく雪が降り、まだ乾季であるはずの春先は雨が多く、また、降雪もあるなどイチゴの栽培にとっては条件の悪い天候が続き成績が良くありませんでした。

最近、地域が増えてきたビニールハウスも、雪や雨、降雪にはある程度対処できたものの、大風で飛ばされて破損してしまったりと大変だったようです。

日本も同様ですが、ネパールでも異常気象の傾向が出てきているとのこと。

雨季が始まると毎年のように大雨により所々で山崩

れや河川氾濫による被害の報告があります。

農業は自然との共存でもあり戦いでもあります。何とか乗り越えていきたいものです。

理事会・評議員会を開催

新年度の事業計画・収支予算案および平成30年度事業報告・収支決算のため理事会を3月と5月にそれぞれ行いました。

また、評議員会を6月に開催し、事業報告・収支決算について原案どおり承認されました。

活動の財源収入も年々厳しい状況にありますが、公益財団法人としての要件に沿った財政運用に配慮しながら効果的な活動となるよう推進していくことにしています。

平成30年度 事業決算報告	
科目	(単位：円)
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	1,795,182
基本財産運用益	180,948
特定財産運用益	1,958,878
受取寄附金	36
雑収益	
2. 事業活動支出	
開発途上国への農業技術の普及 農業・学校団体への助成支援及び 農業・教育の啓発事業	3,472,830
3. 管理費支出	803,934
事業活動収支差額	△341,720
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
2. 投資活動支出 (基本財産)	0
投資活動収支差額	0
当期収支差額	△341,720
前期繰越収支差額	3,770,255
次期繰越収支差額	3,428,535



乾季に入った11月のネー
ルは最も観光に適したシー
ズになります。
ヒマラヤ連山の眺望をは
じめカトマンズやバクタプ
ルの古都など、数多くの世
界遺産を巡り、また、農山
村部では、ヤギの群れを追
い、のどかな自然と共に暮
らす人々の姿に触れること
ができ、そして、ジャイチ
が長年の活動で培ってきた
学校訪問で、瞳を輝かせて
勉強に励む子どもたちに会
えるのも、他では経験する
ことのできないジャイチツ
アーならではの旅です。

◆実施日
令和元年十一月五日(火)
から十三日(水) 七泊九日

◆旅程

【一日目】
羽田・中部↓香港↓カトマ
ンズ

【二日目】
カトマンズ↓ポカラ

【三日目】
ポカラ・ミニトレッキング

【四日目】
ポカラ↓バシフアント学校

【五日目】
レカリ・バシフアント学校
↓カトマンズ

【六日目】
カトマンズ・バクタプル
ほか

【七日目】
マウンテンフライト
カカニ・ブライター学校

【八日目】
カトマンズ市内観光

【九日目】
カトマンズ↓香港
香港↓羽田・中部

◆旅行代金

お一人様 二十九万円
全行程中の交通費(航空
機はエコノミークラス)、
宿泊、食事代を含みます。
ただし、日本国内の交通費
と海外旅行保険は別途にな
ります。

◆申し込み期限
九月二日(月)

◆問い合わせ・申し込み方法

電話、メールにて下記に
お問い合わせください。募
集要項、申込書をお送り
いたします。

企画・ジャイチ事務局

長野県上田市武石沖六〇五―五
☎〇二六八―八五―三四六五

メール jaiti@janis.or.jp
主催・(株)西遊旅行

東京都千代田区神田神保町
二―二 共同ビル神保町三階
観光庁長官登録旅行業務第
六〇七号日本旅行業正会員

☎〇三―三三―三七―八三八四
Fax 〇三―三三―三七―〇六三八

事務局だより

▼ジャイチ

- 1月・機関紙56号の作業と発送
- 2月・平成31年度事業計画・予算案の作成
・国際交流フェスin丸子実行委員会出席
- 3月・理事会開催(事業計画・収支予算案等の承認職
務執行状況報告)
・内閣府へ平成31年度の事業計画書等を提出
- 4月・決算準備
・上田市に法人税の減免申請書を提出、6月14日承認
- 5月・平成30年度の決算監査実施
・国際交流フェスin丸子に参加
- 6月・理事会開催(平成30年度事業報告・決算等の承
認、職務執行状況報告)
・定時評議員会開催(平成30年度事業報告・決算の承認)
・内閣府へ平成30年度の事業報告書等を提出
・機関紙57号の企画・編集

▼ジャイチネパール

- 1月・冬休みに入る・3学期試験
- 2月・最終学期試験
- 3月・国連国際学校アメリカの生徒24人と教師4
人がレカリ・バシフアント学校訪問 5日間滞在
・寮用に2部屋の建設工事完了
・滝グループが高等学校の環境整備等実施
- 4月・カカニ・ブライター学校の幼稚教室床カーペット工事
- 5月・新学期 ブライター学校318人、レカリ・バシフ
アント学校339人が入学
・レカリ・バシフアント学校教師・ヒカリ幼稚園で幼
稚教育の研修
・ネパールイーズ支援で2つのトイレ建設
- 6月・学校建物の補修・ペンキ塗り実施

集めています

収集品		使 途
バザー用品	小物(未使用のもの)	学校の運営費
文房具	定規・鉛筆など	学校生徒用
毛 糸	帽子を編みます	1,2年生用
	編みぐるみ・タワシなどのバザー用品に	
タオル	未使用のもの	学校生徒用
使用済切手	換金します (未使用切手も歓迎)	学校の運営費 (切手の周りを5ミリ残してください)
	使用済切手につきましては、寄付品協力欄にお名前を掲載 しまして、謝意を表します。	

バザーのお知らせ

国際交流フェスティバルin佐久
の開催に合わせてバザーを出店
します。

日時 9月1日(日)

場所 佐久市野沢会館

物故者のお知らせ

ご冥福をお祈りしますと
共にこれまでのご支援に感
謝申し上げます。

千原卓司様 東京都江東区
一九年一月

寺沢 祖様 長野県長野市
一九年四月

清澤宏彰様 長野県朝日村
一九年五月

編集後記

高齢ドライバーによる悲惨
な交通事故が続き、高齢
者の運転免許証所持が一
層厳しく問われるようになっ
てきました。

公共交通が年々不便に
なっている田舎では車は必
須アイテムと言っても過言
ではないほど暮らしに深く
かかわっていますが、歩く
ことをいとわないネパールの
人々を思うと、その時
はその時かと考えるように
したいのですが、最近
は、ネパールの人々も車があ
れば乗ってしまいます。便
利だし、楽だし…

そんな私も高齢者講習
受講の対象者です。

書き損じハガキを送って下さい。

未使用も歓迎。

年賀ハガキの書き損じ・余りなど…
(古いものでもかまいません)

切手に交換して通信費に役立たせていただきます。